

年度	2020年度（令和2年度）		
科目	経営情報 【講義形式】		
担当	久保 雅司	使用教室	33教室
実務経験	㈱オフィスタマキ（財務系コンサルティングの会社）代表取締役 在位 29年 会社設立補助、財務数値の管理コンサルティングを主導		
種別	✓後期		
到達目標	財務諸表、経営分析、管理会計についての分析手法の実践		
資格 実施月	なし		
評価方法	定期考査（中間・期末）70% 平常点（課題提出・出席率） 30%		
教科書等	講師作成のレジュメ及びレイアウト表		
授業計画	<p>企業における経営情報は、その大半が企業の作成する財務諸表から得られる。これらの財務諸表は基本的に過去の結果である。経営者が特に気にしているのは将来の予測である。過去の実績である財務諸表から将来の予測を導く手法を学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 第1週から第4週 企業と成り立ちと財務諸表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸借対照表、損益計算書など ・ キャッシュ・フロー計算書 ・ 各帳票類の読み取り方、考え方 2. 第5週から第10週 各種経営分析数値と損益分岐点分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ 収益性分析 ・ 安全性分析 ・ 成長性分析 ・ 損益分岐点分析 3. 第11週から第14週 設備投資決定案のシミュレーション <ul style="list-style-type: none"> ・ 設備投資とは。 ・ 設備投資決定のプロセス ・ 設備投資に掛かる資金調達 ・ 投資決定案シミュレーション表の作成（Excelの利用） 4. 第15週から第18週 将来の予測 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の実績から将来の予測表を作成する ・ 予測表からの予算設定方法と考え方 ・ 中期計画表の作成手法 		

